

令和4年11月吉日

和光市立本町小学校保護者様

令和4年度 和光市立本町小学校 学力・学習状況調査結果について

4月に実施した全国学力・学習状況調査（6年生対象）及び5月に実施した埼玉県学力・学習状況調査（4，5，6年生対象）の本校の結果概要についてお知らせいたします。今回の検証結果などを基にし、指導改善に努め、更なる学力向上を図ってまいります。

【国語】

○結果概要

- ・どの学年も平均正答率は良好な結果となりました。
- ・5，6年生においては、児童の学力の伸びの平均が、ほとんどの学力層で上昇していました。（※一昨年度は調査を実施しなかったため、学力の伸びについては5，6年生が昨年度の結果と比較して、それぞれの児童の学力の伸びがどれくらいあったかをみています。）
- ・どの領域も優れていましたが、どの学年でも「読むこと」の領域が、他の領域に比べてさらに優れている傾向が見られました。

○改善策

- ・学力の伸びが順調であるので、現在の指導方針を継続し、学力向上に努める。
- ・すべての児童の学力が伸びていたわけではないので、質問紙の回答から見えている学習方略の特長を個々に分析し、個別指導に生かして指導していく。
- ・「書くこと」について、調査では良好な結果であるが、普段の学校生活において課題を感じる場面も散見される。考えていることを文章化する機会を積極的に増やし、更なる学力向上を図る。

【算数】

○結果概要

- ・どの学年も平均正答率は良好な結果となりました。
- ・5，6年生においては、児童の学力の伸びの平均が、すべての学力層で上昇していました。
- ・どの学年も領域や観点、形式を問わず、バランスの良い良好な結果となりましたが、すべての問題で良好だったのではなく、苦手傾向がある単体の問題は散見されました。苦手傾向がある問題の関連性はみられませんでした。

○改善策

- ・学力の伸びが順調であるので、現在の指導方針を継続し、学力向上に努める。
- ・すべての児童の学力が伸びていたわけではないので、質問紙の回答から見えている学習方略の特長を個々に分析し、個別指導に生かして指導していく。
- ・それぞれの学年で苦手傾向があった問題を振り返る機会を設ける。

【質問紙】

○結果概要と考察

- ・「学校に行くのは楽しい。」「自分には、よいところがある。」「難しいことでも失敗を恐れず挑戦している。」や、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」「人が困っているときは進んで助けている。」と思っている児童が、平均よりも多くいました。自己有用感を高めることができていると考えています。
- ・学校全体として、「基本的な生活習慣が身についている。」「ルール等を守る気持ちが強い。」「新聞を読んでいる」に関する質問項目は、平均よりも多い傾向にありました。「家庭での学習時間」が平均よりも多いこともわかりました。これらのことから家庭の教育力が高いと考えています。